

-日商簿記3級検定試験-

第1問(仕訳)項目別対策

#4

～今回の対策項目～

商品売買②

(仕入諸掛・売上諸掛・受取商品券・クレジット売掛金)



解説動画URL

ミッチ「ボキいろは」 <https://bokiiroha.com>



第1問(仕訳)項目別対策

<日商簿記3級検定試験について>

- ・試験時間：60分
- ・合格点：70点以上

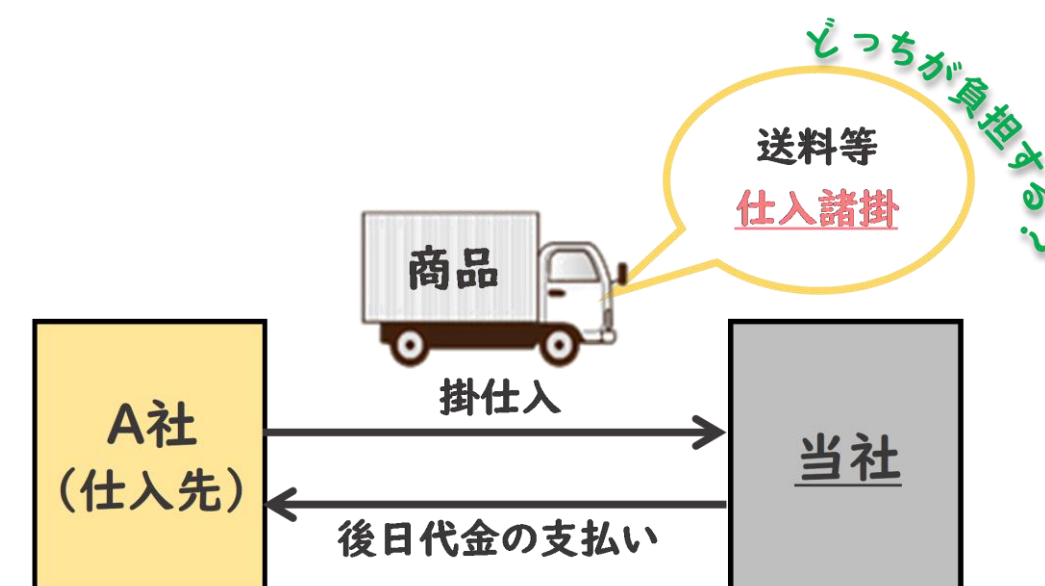
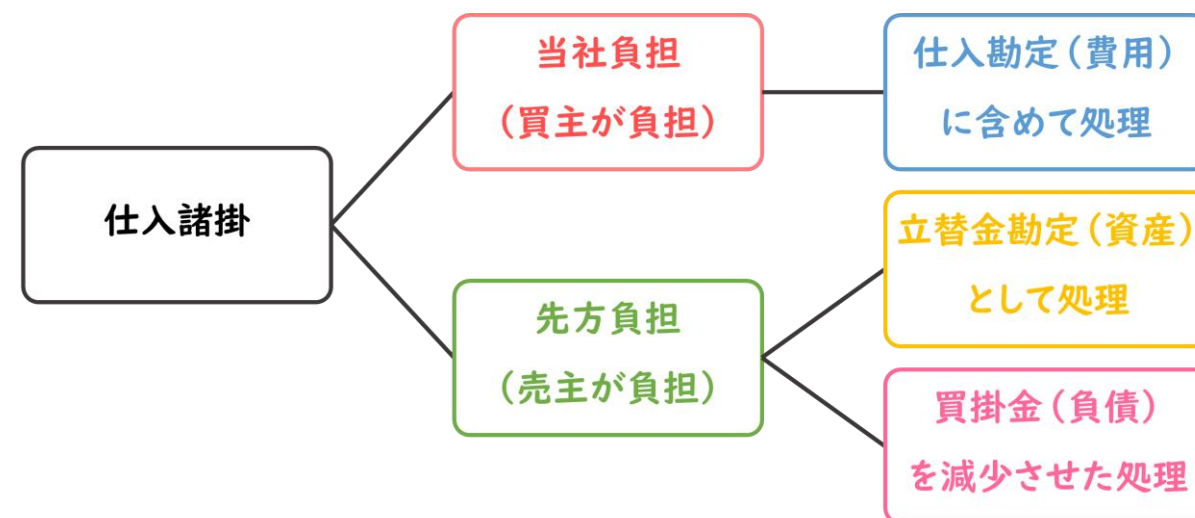
	第1問【仕訳問題】	第2問【その他】	第3問【決算関連】
主な出題内容	現金預金 商品売買 貸付金・借入金(利息の計算) 仮払金・仮受金 固定資産(購入・売却等) 訂正仕訳 消費税・法人税 株式会社会計 決算整理・決算振替 剰余金の処分・配当 伝票の推定 証ひょうの読取り	勘定記入(T字勘定) 補助簿の選択 理論問題(語句穴埋め) 伝票(伝票の記入) 伝票(仕訳日計表) 商品有高帳 固定資産台帳	精算表の作成 損益計算書・貸借対照表の作成 決算整理後残高試算表の作成
配点	45点(3点×15問)	20点	35点
おすすめの解答手順	①(15分)	③(15分)	②(25分)
ポイント	ここで確実に高得点を! 目標は13問(39点)以上	初見で「難しい!!」と思わず冷静に! 確実に取れるところから部分点を!	時間を意識しつつ高得点を! 貸借の合計が一致しなかった時は 「必殺後回し!!」で次に進むこと!

第1問(仕訳)項目別対策

※本試験では、各設問ごとに勘定科目が与えられるので該当する「記号」で解答します

《問題1》

仕入先A社より商品9,000円を仕入れ、代金のうち4,000円は注文時に支払っていた手付金を充当し、残額は掛けとした。
なお、商品の引取運賃(当社負担)1,000円は現金で支払った。



○用語○

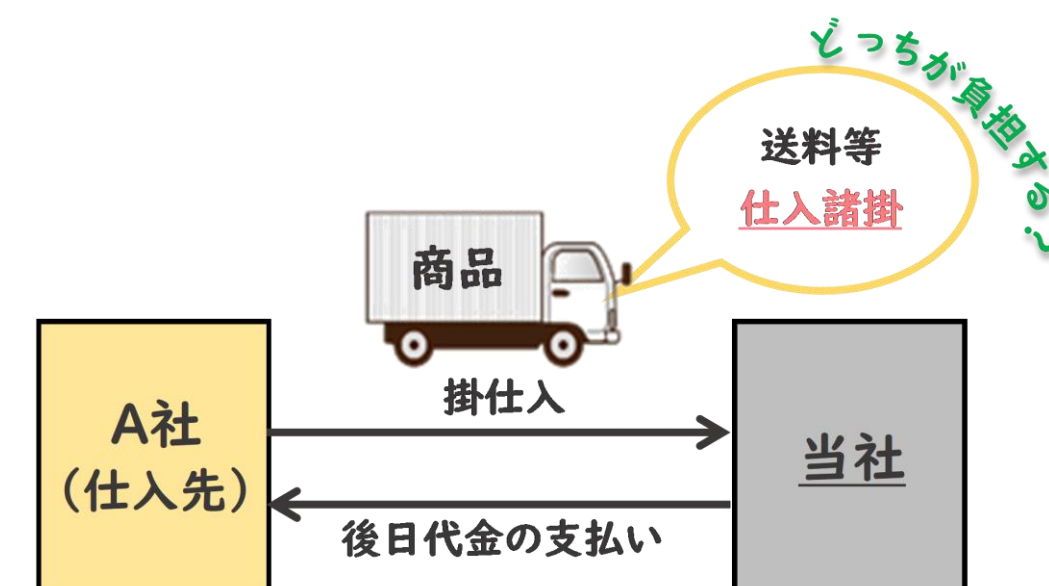
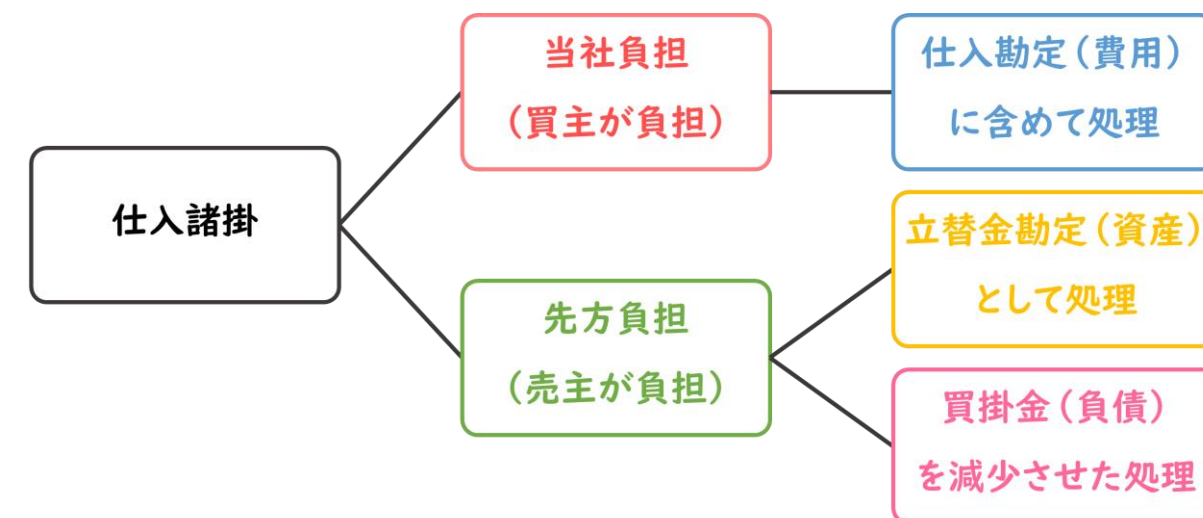
手付金・内金…商品を受取る前に代金の一部を支払うお金

第1問(仕訳)項目別対策

※本試験では、各設問ごとに勘定科目が与えられるので該当する「記号」で解答します

《問題2》

仕入先A社から商品3,000円を仕入れ、代金のうち2,000円は小切手を振り出して支払い、残額は掛とした。なお、先方負担の引取運賃500円は現金で立替払いした。この立替分は立替金勘定で処理すること。



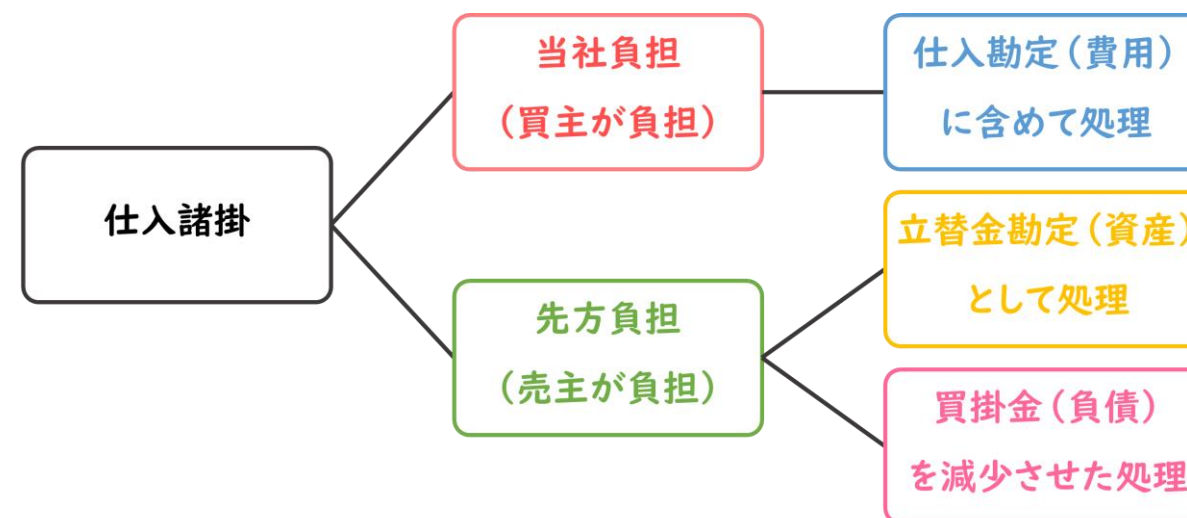
○立替金を現金で受取った時の仕訳○

第1問(仕訳)項目別対策

※本試験では、各設問ごとに勘定科目が与えられるので該当する「記号」で解答します

《問題3》

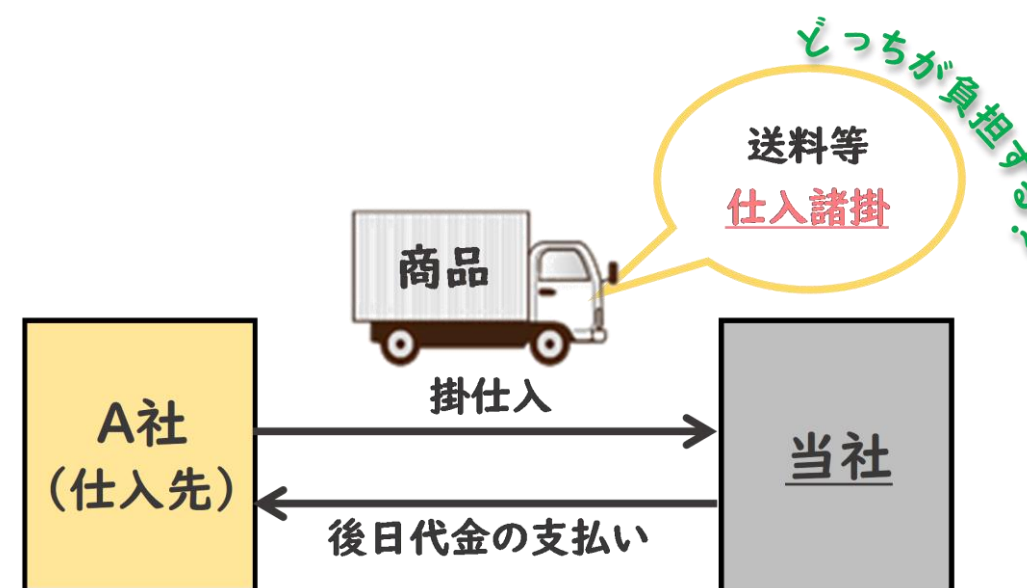
仕入先A社から商品5,000円を仕入れ、代金のうち3,000円は小切手を振り出して支払い、残額は掛とした。なお、A社負担の引取運賃800円は現金で立替払いした。この立替分は掛代金と相殺して処理すること。



○考え方○

《商品の仕入れに関する仕訳》

《仕入諸掛(引取運賃)支払いに関する仕訳》



第1問(仕訳)項目別対策

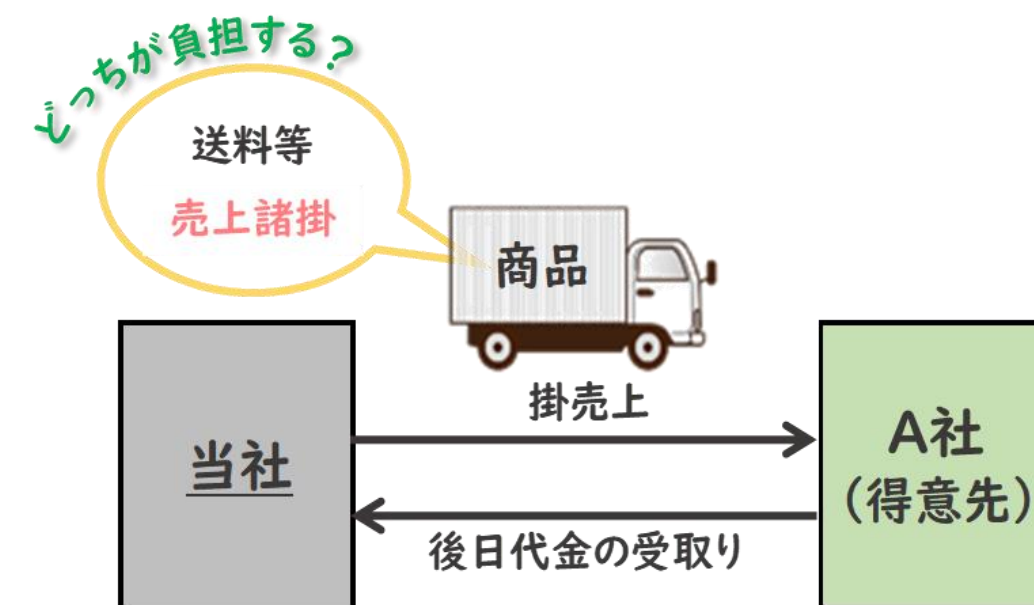
※本試験では、各設問ごとに勘定科目が与えられるので該当する「記号」で解答します

《問題4》

得意先A社へ商品10,000円を売上げ、代金のうち4,000円は注文時に受け取った手付金と相殺し、残額は掛けとした。また、同時に配送業者に商品を引き渡し、当社負担の送料1,000円は後日支払うこととした。

●Point●

- ・売上諸掛(送料)は当社負担の場合も先方負担の場合も「発送費」勘定で処理する。
- ・配送業者への後日支払いは、仕入先に対するものではないため「買掛金」ではなく「未払金」として処理することに注意する。



第1問(仕訳)項目別対策

※本試験では、各設問ごとに勘定科目が与えられるので該当する「記号」で解答します

《問題5》

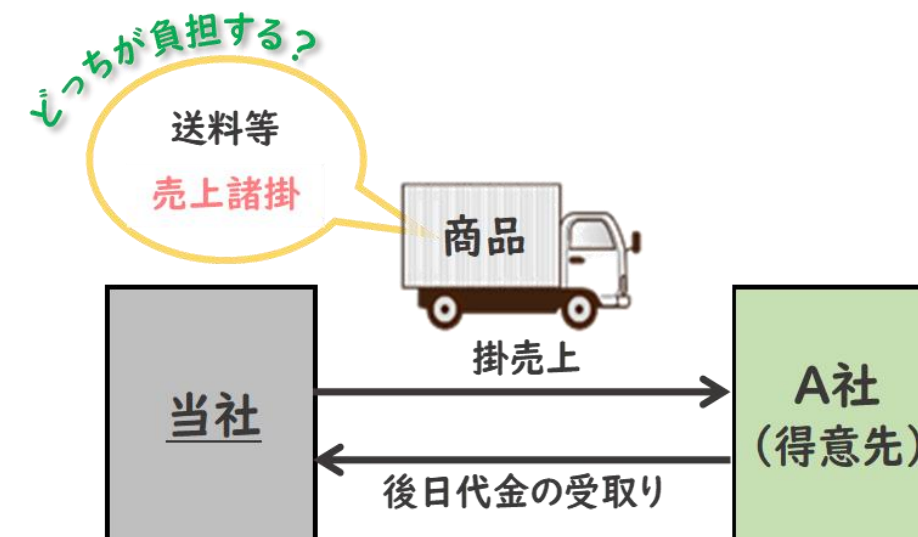
得意先A社へ商品50,000円を売上げ、先方負担の送料3,000円を含めた代金を掛けとした。また、同時に運送会社へ商品を引き渡し、送料3,000円は現金で支払った。

●Point●

売上諸掛(送料等)は当社負担の場合も先方負担の場合も「発送費」勘定で処理する。また、「売上」の金額は「得意先から受け取る金額」で計上する(理由は下記の「参考」を参照)。そのため、売上諸掛(送料等)が先方負担の場合は、商品代金に諸掛を上乗せした金額が「売上」の金額となる。

<参考(「売上」に諸掛(送料等)を含める理由について)>

これは、「収益認識に関する会計基準」に基づくものである。この基準では、商品の出荷だけで「売上(収益)」を認識するのではなく、商品を出荷してから買主(得意先)が受け取る段階まで踏まえて「売上(収益)」を認識というものである。



第1問(仕訳)項目別対策

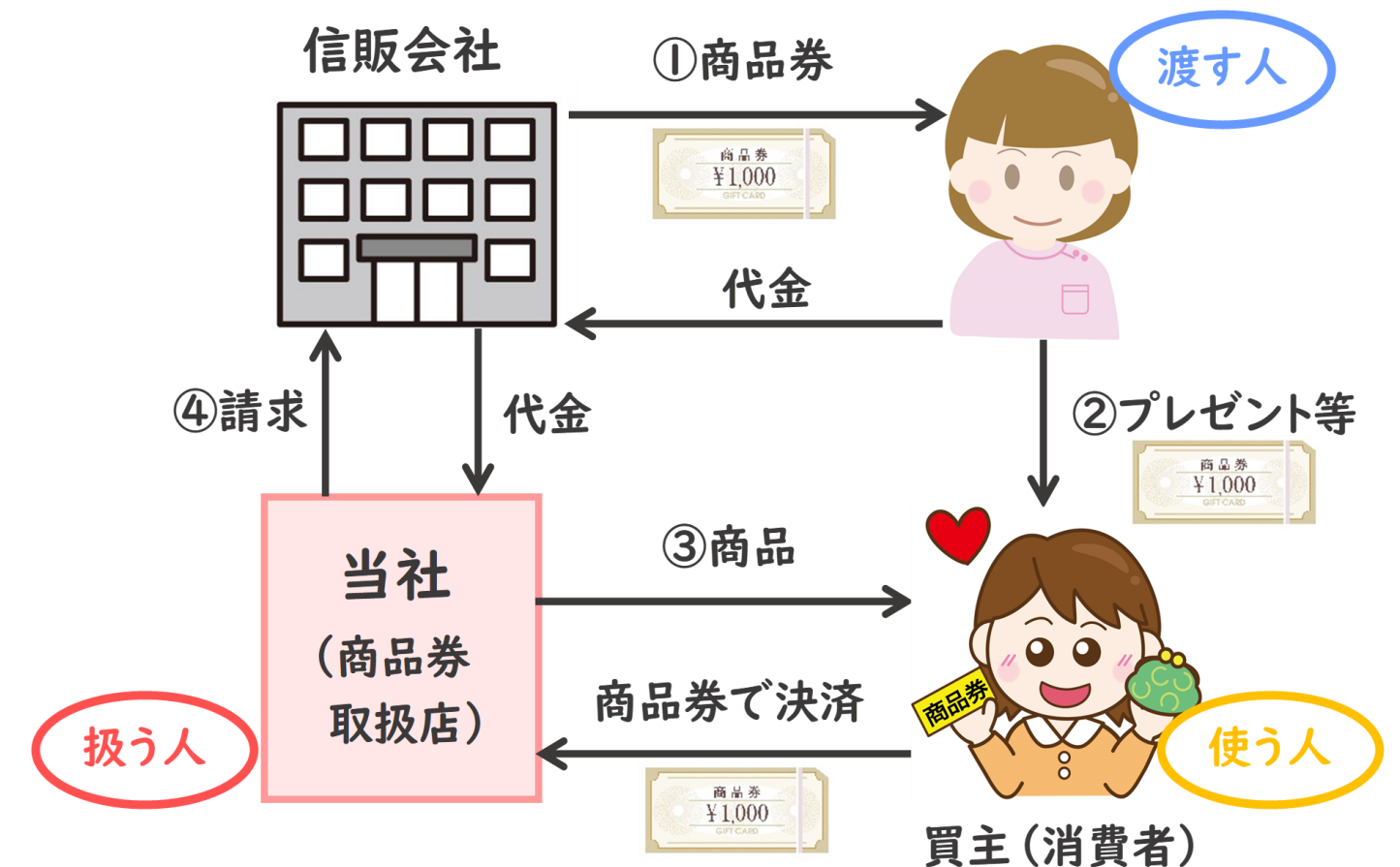
※本試験では、各設問ごとに勘定科目が与えられるので該当する「記号」で解答します

《問題6》

商品12,000円を売上げ、代金のうち10,000円は信販会社発行の商品券で受取り、残額は現金で受取った。

○用語○

信販会社…信用販売会社の略語であり、クレジット取引やローン等会員への信用販売を主な事業とする会社のこと。
(オリコ、ジャックス、セゾンなど…)



第1問(仕訳)項目別対策

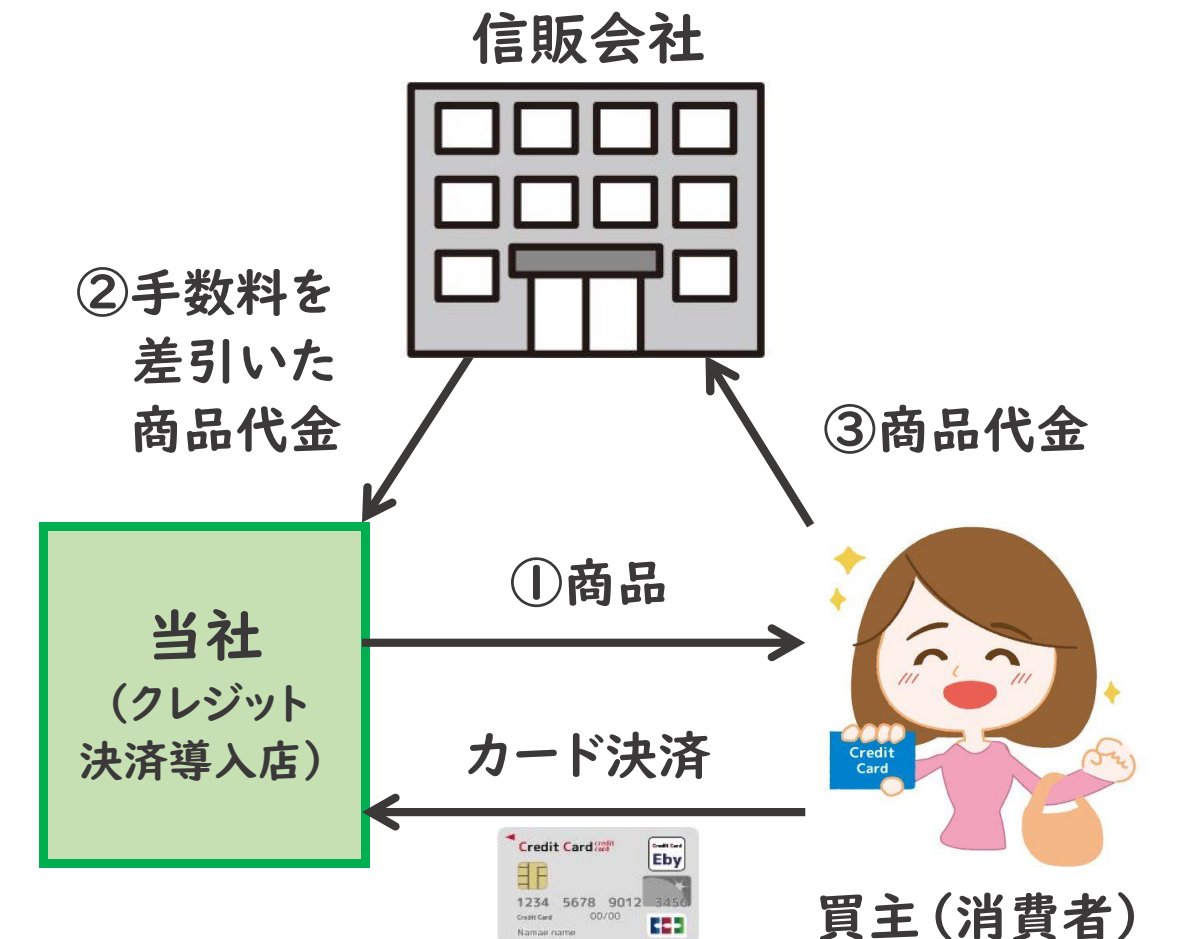
※本試験では、各設問ごとに勘定科目が与えられるので該当する「記号」で解答します

《問題7》

商品5,000円をクレジット払いの条件で販売した。なお、信販会社への手数料(販売代金の2%)は販売時に計上する。

●Point●

手数料は、「販売時に計上する場合」と「回収時に計上する場合」があるので問題文をしっかりと確認すること。



第1問(仕訳)項目別対策

※本試験では、各設問ごとに勘定科目が与えられるので該当する「記号」で解答します

《問題8》

以前、クレジット払いの条件で商品10,000円を販売していたが、信販会社への手数料(販売代金の5%)を差し引いた手取額が普通預金口座に振り込まれた。なお、信販会社への手数料は代金回収時に計上する。

●Point●

手数料は、「販売時に計上する場合」と「回収時に計上する場合」があるので問題文をしっかりと確認すること。

